

平成29年度 城郷高等学校 不祥事ゼロプログラム実施状況

項目・目標別実施結果

項目	目標	実施結果と目標の達成状況
法令順守意識の向上	法令遵守意識の向上を図り、公務外非行を未然防止する。 勤務時間、休暇・公務出張等を適正に実施・管理する。	気になることはそのままにせず、言葉にして共有し、「風通しの良い職場」とするよう取組みを推進したが、課題は依然としてある。 休暇・出張等は適切に処理できた。
わいせつ・セクハラ行為の防止	生徒への対応にけじめをつけ、セクシャルハラスメント、わいせつ行為の発生を未然防止する。	職員啓発資料や事例集をもとに職場研修を実施し注意喚起をした。また、部活動や補習・講習等における生徒に対する指導は、一対一の状況を避け、複数の生徒、複数の職員で対応するなど未然防止に努めた。
体罰、不適切な指導の防止	人権を尊重し、体罰・不適切指導、パワーハラスメントの発生を未然防止する。	人権研修会を開催し人権について理解を深めた。また、体罰に関するアンケート調査や職員啓発資料等を利用して機会ある毎に注意喚起をした。
入学者選抜、成績処理・進路関係書類に係る事故防止	諸業務の遂行を適正に行い、不祥事を未然防止する。	定期テストや成績処理、調査書発行等については、マニュアルに基づく適正な点検、処理を行った。各種データの管理についても適正な取り扱いの徹底を図った。 入学者選抜では、実施要項等を職員全体で確認し、選抜業務を厳正に遂行した。
個人情報の管理、情報セキュリティ対策	学校で取り扱う個人情報の流出を未然防止する。 個人情報取り扱いの意識を高める。	業務サーバーの利用ルールを周知徹底し、パスワード設定を必須にするなど、情報漏えいを防止する手立てを講じた。 携帯電話等における個人情報に係る適正な取扱いを周知し、持ち出し時の許可手続きの徹底を図った。
交通事故、飲酒運転の防止、交通法規の遵守	通勤途上及び週休日や休業中における交通事故の発生を未然防止する。 酒酔い、酒気帯び運転を厳禁する。	職員啓発資料や新聞記事等を利用して、職員への注意喚起・意識啓発を行い、交通事故や酒気帯び運転の防止の徹底を図った。
業務執行体制の確保等	面談を通して不祥事防止の意識を高める。	職場研修や相談・面談、日常的な情報交換により、組織的な不祥事防止の取組を進めることができた。
会計事務等の適正執行	私費会計及び現金の取り扱いについての事故の発生を未然防止する。 部活動にかかわる、部費、合宿等の徴収金に関する適正処理を徹底する。	私費会計基準に基づいた会計事務処理を徹底した。また、部費・合宿費等の徴収及び執行について、保護者宛通知や出納簿の作成など適切に行った。私費監査や財務事務調査で問題点は指摘されなかった。

平成29年度不祥事ゼロプログラムの達成状況及び平成30年度に取り組むべき課題

( 学校長意見 )

「成績処理等での事故防止」「個人情報の適正な取扱い」を重点的な課題として取り組み、概ね目標とするところが達成できた。次年度も、複数の目による点検チェックの徹底、教育活動の大部分で個人情報を扱っていることの自覚、県民から信頼される行動といったことについて、改めて教職員の自覚を促し、不祥事の未然防止に努めていく。